

小名浜三小 学校だより

No.7

平成29年5月26日

校長 岡 亮

# くすのき

## 非常時の対応を考えました

本日、A3版の「小名浜三小 緊急災害発生時の基本的な対応について」とA4版の「**学校保管** 児童引き渡しカード」を配付しました。

緊急時の対応をあらかじめ決めておくことで、情報の混乱を防ぎ、保護者の皆さんの対応がまちまちになることを防ぎたいと思います。

よくお読みになり、対応のしかたについてご理解をいただきたいと思います。

現在、他校では、実際に保護者に迎えに来てもらう「引き渡し訓練」（学校がメールを発信する→受信したら引受人が学校に迎えに来る→引受人を確認して児童を引き渡す、というもの）を行っているところが増えていきます。

本校でも実施したいところですが、児童数も多く、訓練という理由でお仕事を休める方ばかりではないので、実施は難しいと考えています。

しかし、実際の“非常時”を想定しておかなければなりません。

そこで、＜引き渡しを行う場合＞と＜深夜・早朝に地震が起きた場合＞＜登校・下校中に地震が起きた場合＞という2つの想定での“基本的な対応”を定めました。これには、昨年11月の地震発生時の教訓や反省も生かしていますし、玉川中学校も同じ考え方でいくことを確認しております。



### 特に地震の場合のポイント

震度5→“弱”か“強”かで対応が違います。

クルマでのお迎えは絶対にやめてください。



### 非常時、電話での問い合わせはご遠慮ください

このような対応を定めたのは、電話での問い合わせを遠慮していただきたいからでもあります。非常時に「うちの子は無事か?」「今日学校はあるのか?」と確かめたくなる気持ちは分かります。しかし、**非常時には電話を空けておくのが鉄則**なのです。役所や教育委員会、警察や消防、自衛隊などから重要な電話が来るかも知れないからです。また逆に、消防や警察に電話をしなければならぬ事態かも知れませんし、職員が緊急の避難行動や救援活動、つまり子どもたちの命を守ったり救ったりする活動中かも知れません。このようなこともぜひご理解ください。

### 引き渡しカードの提出をお願いします

実際に在校時に緊急事態が発生し、「お迎え依頼のメール」を送った場合、児童の引き渡しを確実にを行うため、お手数ですが、別紙カードへの記入、提出をお願いします。

休み明けの**29日(月)**に、**担任まで**お願いします(兄弟がいても全員分お願いします)。